いなべ市議会だより

INABE

第53号

平成29年5月1日

発行
三重県いなべ市議会
編集
議会広報編集委員会

3月定例議会

平成29年度当初予算と主要事業 ― P 2
4会派が代表質問 ― P15
10人が一般質問 ― P20
市民の声 ― P31
クイズ当選者 ― P33
訪問レポート ― P34

あじさいクリーンセンター

一般会計予算

員弁東保育園新園舎整備事業

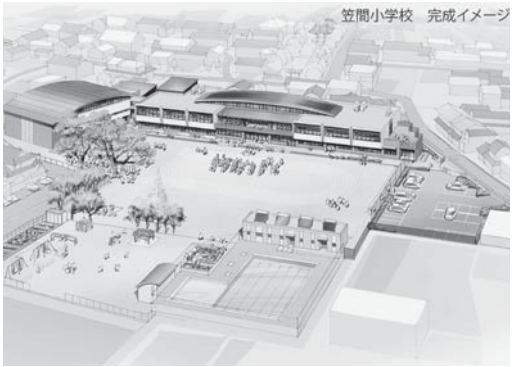
老朽化した員弁東保育園を移転新築する。
用地購入、監理業務、建築工事。

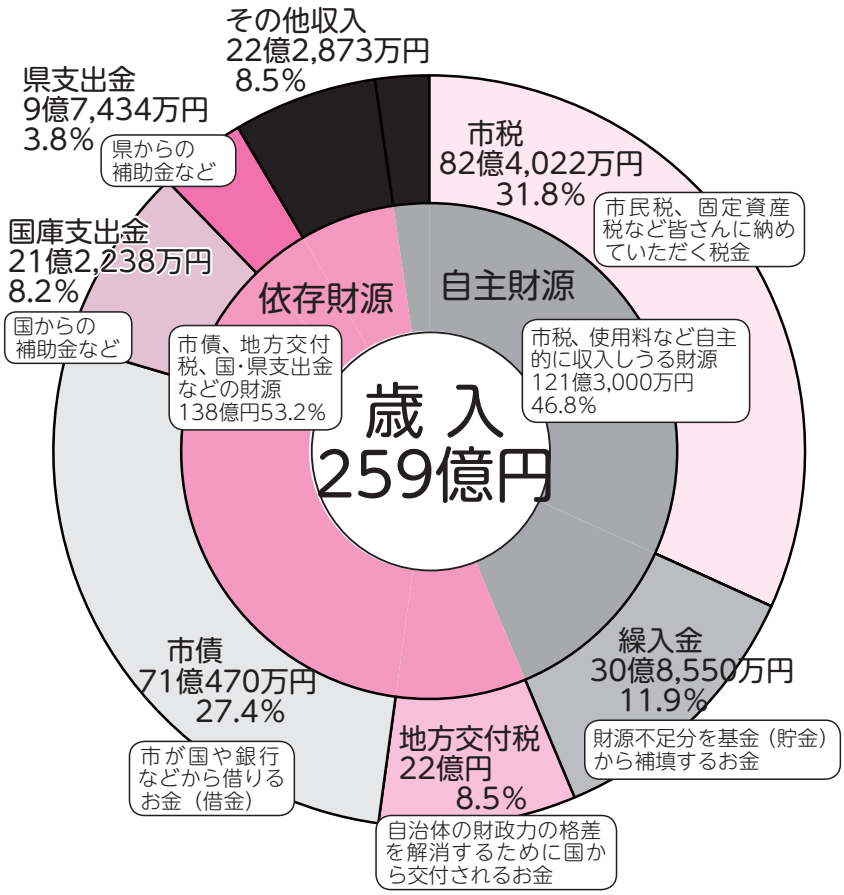
事業費　４億7,025万円

笠間小学校建設事業

老朽化した笠間小学校の校舎等の建て替え工事。
監理業務、建築工事、仮設校舎建設費、備品購入。

事業費　８億8,936万円





新庁舎建設事業Ⓐ

新庁舎、保健センター等を新築。
設計監理業務、建築工事。

事業費　27億7,000万円

緊急避難場所整備事業Ⓑ

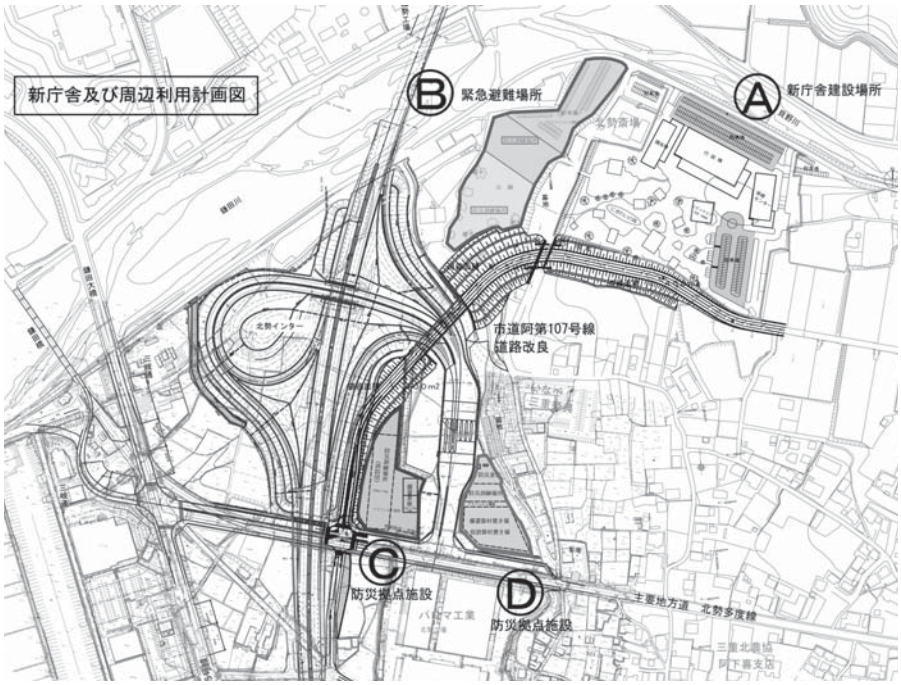
新庁舎周辺に大規模災害時の避難場所を整備。

事業費　３億5,873万円

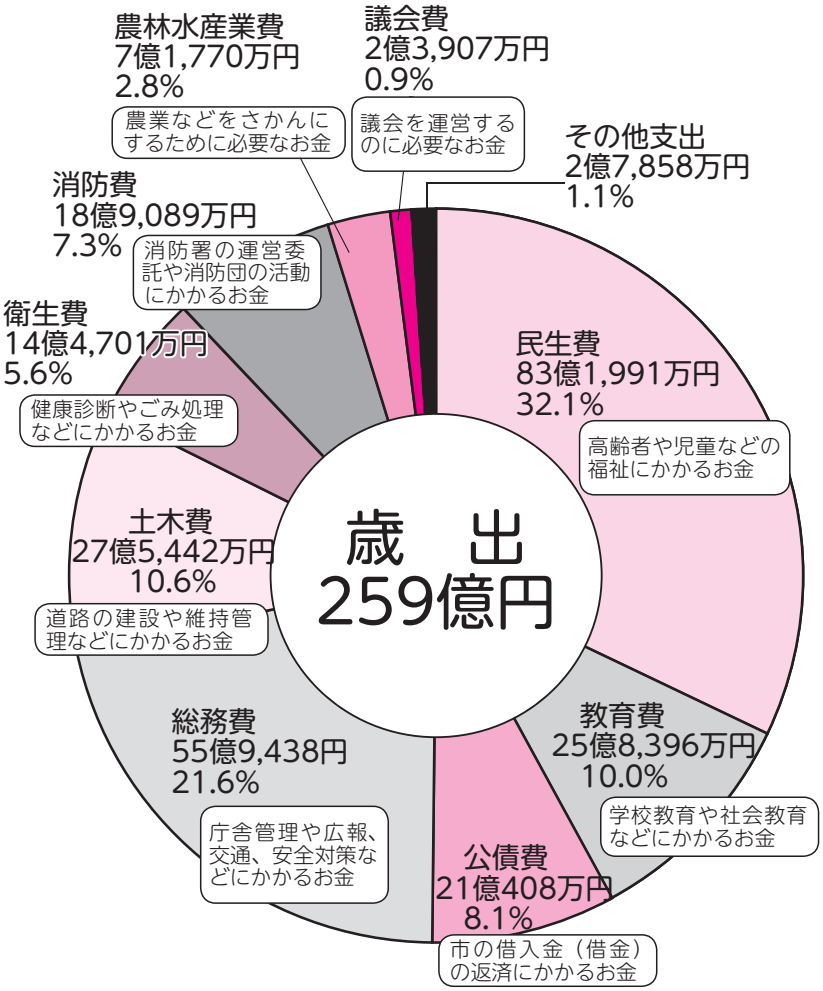
防災拠点整備事業ⒸⒹ

新庁舎周辺に防災拠点（備蓄倉庫、緊急資材置場他）を整備。

事業費　５億4,631万円



総額 259億円



障がい者総合支援センター整備事業

障がい者総合支援センター「オレンジ工房あげき」の新築工事。監理業務、建築工事、備品購入。

事業費　５億6,890万円

障がい者就労支援施設整備事業

農と福祉の活性化プロジェクト「篠立きのこ園」を整備する。監理業務、建築工事、備品購入。

事業費　２億3,599万円

橋梁（りょう）長寿命化修繕事業

橋の長寿命化修繕計画に基づき、対象橋梁の修繕設計を行い、修繕工事を実施する。測試費、工事費。

事業費　8,000万円

市道西方上笠田線自歩道設置事業

北勢線大泉駅と県立いなべ総合学園高校間の自転車道及び歩道整備。

事業費　１億円

委員会での主な質疑

総務常任委員会・予算決算常任委員会分科会

平成 28 年度一般会計補正予算（第７号）

Q　消防水利整備負担金200万円の補正額は消火栓１基分か。

A　漏水修理工事として何箇所かある。新設の場合は１基100万円ぐらいであるが、漏水処理なのでそれぞれの場所によって金額が違う。

平成 29 年度一般会計予算

Q　防災ラジオについて、不感地帯は解消されたのか。

A　ＣＴＹの電波を使い、緊急防災ラジオにつなぐことによって不感地帯の解消を進めている。平成28年度に購入した接続ケーブルを不感地帯の世帯に配っている。今年中に全ての不感地帯を解消することは難しいが、聞こえにくいという情報があれば個々に対応する。

Q　庁舎共通管理事業のＡＥＤは何年リースか。また、リースの契約には点検や電池交換も入っているのか。

A　ＡＥＤのリースは５年契約。パッドは２年ほどで交換。電池等も全てメンテナンス料込みでのリース契約になっている。

Q　ＡＥＤを全ての庁舎の職員が使えるよう講習し、資格は取得しているのか。

A　職員を対象に具体的なＡＥＤの使い方等について研修を行い、講習修了証をもっている。

Q　防犯灯のＬＥＤ化の予算計上はされているか。

A　新設及び故障による交換の場合は全てＬＥＤで対応している。今年、設置する防犯灯の新設は約100基で、修繕も約100基を予定している。

Q　中山間地区の市民が参画する映像制作事業の内容は。

A　グリーン・ツーリズムを展開している辺地地区等を予定。平成28年度事業でいなべ総合学園高校の放送部と一緒に市のプロモーションビデオを制作したが、同様に地域の市民と協働でいなべの里山を全国へＰＲできるものを作り上げていきたい。

Q　木造住宅耐震事業は予算額に対して実績がかなり低く、平成29年度も同額予算であるが目標は。

A　耐震診断は無料でできることで比較的実施してもらいやすい。しかし、工事については耐震基準を満たすことが補助の条件になり、工事費が掛かるため進まない。対策として工事に対する補助金の周知を行う。

Q　福祉バス運行のルートによって委託料がそれぞれ違うが、詳細説明を。

A　員弁、北勢、藤原ルートは、シルバー人材センターへ運転業務委託している。大安ルートは、三岐鉄道㈱に業務委託している。

教育民生常任委員会・予算決算常任委員会分科会

平成 28 年度一般会計補正予算（第７号）

Q　桑名広域清掃事業組合から脱退し、員弁町分のごみ処理を行うことになる。減量のため分別を推進していくことについて将来的にどう考えているか。

A　桑名広域清掃事業組合を脱退するのは平成32年度。平成33年４月からあじさいクリーンセンターで員弁町分は処理を行う。現状の員弁町分をプラスすると10％の減量が必要になる。年に２回、ごみ質の検査をあじさいクリーンセンターで行っているが、高カロリーな紙やプラスチックなどがかなり増えてきている。これらをリサイクルへ回していけば、その10％もクリアできると考える。

Q　個人番号カードの発行が予想より少なく繰越明許になったとのことであるが、実績は。

A　いなべ市は7.8％ぐらいの交付率。平成26年度から住基カードの交付を行い、コンビニ交付を推奨してきた。住基カードの発行を差し引き、個人番号の交付は今年度、約８％を目標に取り組んだ。いなべ市での目標はある程度達成しているが、全国的に見ると国は約3,000万枚を予定していたが、実際に交付できたのは約1,000万枚。平成28年度事業確定分をそのまま繰り越しを行う。

平成 29 年度一般会計予算

Q　不法投棄処理事業の環境パトロールに資格はいるのか。また、実績は。

A　環境パトロールができた理由は、６年ほど前に雇用創出事業として２年間国100％の補助金があり始めた。その後も自治会長からの要望で存続し、市単独で２人のパトロール員を雇っている。対象は60歳以上とし、普通免許取得者で税の滞納がない人。特別な資格はいらない。

Q　地域おこし協力隊事業のひきこもり相談支援について、効果は出ているか。

A　地域おこし協力隊として昨年10月から３人。大安駅の喫茶店跡を事務所として開設。10月から準備期間とし、ホームページの作成、ＰＲなどを行い、12月５日から実際に活動し始めた。

　相談者は12月が８名（活動19回）、１月は14名（活動31回）、２月は15名（活動52回）と開設から相談件数は増えている。

Q　いなべ総合病院に対する補助事業について成果は。

A　現状、医師をなかなか確保できず、看護師等も少なくなっている。そういった中、市が独自に研修医を対象に貸付金制度を設け勤務してもらい、住居確保に対する補助も行っている。ある程度の期間はいなべ総合病院で地域医療に取り組んでもらえると考える。病院従事者の託児についても子どもを16時から深夜１時まで預かっており、年間14、５人が利用。制度を設けて補助することで医療従事者の確保ができているため一定の成果はあると考える。

Q　小中一貫教育になるのを機会に、中学校の英語教員の活用や特別支援教員による校内研修を行うなどの計画はあるのか。

A　今までと大きく変わるのは平成32年度から。今行っている外国語活動が小学校の３、４年生に前倒しされ、５、６年生は英語が教科に変わる。小学校と中学校がスムーズに連結できるように、中学校教員と小学校教員が一緒に研修を行い一貫したカリキュラムをつくるような研修会を平成29年度に予定している。また、特別支援学級についても合同で研修をすることを進めていきたい。

オレンジ工房あげきの指定管理者の指定

Q　社会福祉協議会に指定管理者の指定をすることは良いが、市長が社会福祉協議会の会長を務めることが適切であるという理由は。

A　地方自治法の規定には反しない。社会福祉協議会では理事会、評議員会を開催しており、そこで協議などを行っている。

産業建設常任委員会・予算決算常任委員会分科会

平成 28 年度一般会計補正予算（第７号）

Q　青川峡キャンピングパークの新たな施設の規模と完成時期は。

A　施設は家族向けで、小規模な建物（1家族向け施設6棟）を計画している。平成29年度内に完成予定。

平成 29 年度一般会計予算

Q　ふるさと納税の今年度実績は。また、今後の取り組みは。

A　平成29年２月末現在、ふるさと納税の申出者が902件、約2,000万円相当の納税があった。商品は納税額の３分の１相当の特産品を返礼している。平成29年度から地元でつくられているギターも返礼品に入れられないか検討している。

Q　農作物有害鳥獣追払事業について、駆除後の個体処分に２万円を120頭分見込んでいるが、処理方法は。

A　埋設処分をする要件で許可を出している。

Q　市道について、要望額の50％が国庫補助事業に充当されたとのことであるが、補助事業の内容と補助率は。

A　笹子トンネルの天井板崩落以降、国の方針が変わり、それまでは社会資本整備のみの交付金事業であったが、防災・安全交付金事業ができたことにより、橋梁の整備、道路灯、道路の看板などの周辺整備に力を入れている。

　社会資本整備総合交付金は、以前は要望額に対し70％ほどであったが、現在は約30％。また、防災・安全交付金事業は、要望額の約50％。

Q　雪害対策事業の182路線はどのように決められて、見直しするのか。生活道路はどうするか。

A　除雪対象路線は、合併当時から旧町で決められた路線を継承している。新しく道路改良された２車線道路は追加している。自治会から生活道路の除雪を追加してほしいなど要望は多々あるが、既に多くの路線数と長い距離になっており増やしていくことは難しい。

平成 29 年度農業集落排水事業特別会計予算

Q　農業集落排水経営安定化事業について区域の中で未接続はどれくらいあるのか。

A　１％程度が未接続となっている。

平成 29 年度水道事業会計予算

Q　水道量水器の取り替えはどのように行っているのか。

A　水道量水器は、計量法に基づき８年の期限が定められている。市全域を７年かけて順次交換していく。

新庁舎建設特別委員会

平成 28 年度補正予算（にぎわいの森補正）

Q　「にぎわいの森」は前定例議会で否決された。再提出するのなら、議会が始まるまでに理解を得られるよう資料を示して説明をすべきではないか。

A　出店予定者の希望をもとに店舗の概略設計ができたので、具体的な賃借料等の資料を示した。議論を深めてほしい。

Q　30年にわたる契約は不安だ。途中で退去する店舗が出た場合はどうするのか。

A　全体の予算が3億円で、うち市の負担は約1億円。それによる経済効果は3億6,000万円とされている。退去など将来の見通しは必要ないし、難しい。

Q　30年にわたって賃借料を払えるという根拠、1日の来店者数や客単価、利益などの積算がないのはなぜか。

A　採算については、原価が安く販売量も自由に設定できるので心配していない。

Q　市長とコンサルティング業者で最初から入店業者を決め、市内業者が入る余地はなかった。このような進め方に問題はなかったか。

A　いなべの自然豊かな場所でつくることに魅力を感じ、賛同された7店舗で、いなべの活性化にもなり問題はない。

Q　資料に雇用人数見込みがあるが、パティシエを目指す道もあるのか。

A　複数店舗を経営しているところは、それも可能だと思う。

経過報告

平成28年12月	新庁舎建設工事及び建設工事監理委託契約締結。 地元自治会等に新庁舎建設工事について説明会を実施。
平成29年１月	地元説明会を開催。
平成29年２月	緊急避難場所防災拠点施設について開発行為許可申請を行い、許可。 緊急資材置き場用地を員弁土地開発公社から買い戻し。

議員から提出された発議

いなべ市議会基本条例の制定について

可決

提出者　水谷 治喜
賛成者　鈴木 順子　林 正男　位田 まさ子　衣笠 民子　川瀬 幸子　多湖 克典　清水 隆弘

いなべ市議会は、いなべ市民によって選ばれた議員により構成された合議制の機関であり、同じく市民によって選ばれたいなべ市長とともに二元代表制の下、緊張関係を保ちながら市民の負託と信頼に応える重要な役割と責任を負っている。また、地方分権の進展に伴い、自治体の自主的決定と責任範囲が拡大され、議会が果たすべき役割が更に求められている。

故に、議会は議決機関として、執行機関に対する監視及び評価機能を発揮するため、議員間で公平かつ適正な議論を尽くすとともに、議決責任を強く認識し、真の地方自治の実現を目指すものである。そこで、市民に開かれた議会として活動理念を明らかにし、自ら継続的に議会改革に取り組むことにより、市民の福祉の増進及び公平かつ公正な市政の発展を図ることを決意し、ここに「いなべ市議会基本条例」を制定する。

いなべ市議会会議規則の一部を改正する規則について

可決

提出者　林　正男
賛成者　新山 英洋　小川 克己　位田 まさ子　鈴木 順子　水谷 治喜

男女共同参画を考慮した議会活動を促進するため、女性議員の出産のための欠席について明記するとともに、いなべ市議会基本条例の制定に伴い、質疑の方法を改め、及び地方自治法第100条第12項の規定による協議の場を追加しようとする。

議会基本条例制定に向けた市民説明会

反対 VS 賛成討論

本会議において反対・賛成の討論があった議案は次のとおりです。

オレンジ工房あげきの指定管理者の指定について

可決

平成29年９月１日に新設予定のオレンジ工房あげきの指定管理者として、社会福祉法人いなべ市社会福祉協議会を指定しようとするものです。

反対討論　多湖 克典

双方が同一人となるような協定は問題

指定側と管理者が同一であるという疑念のある協定である。兼職理由として国の状態が過渡期であり、調整役として必要との説明であるが、国の状態は他の市町も同様であるが兼職はしていない。無報酬であっても、人事権などの権限は大きい。市長が社会福祉協議会の会長を兼職することは望ましくない。教育民生常任委員会においても不適切として否決の結果がでており、協定双方が同一人となるような協定は、議案提出以前の問題である。

賛成討論　岡　英昭

福祉施策がスピード感をもって実現

社会福祉協議会の会長を市長が兼ねることは法的には何ら抵触することなく、しかも、無償でその任に着いているのであり、人件費的には市への貢献となっており、また、一端かん急の時には全責任を負うと述べている。高齢化が一層進む中、市と社協とが関連する介護等高齢者福祉施策が厚生労働省等国から示されたり、施策の変更が行われるこの過渡期には兼任の方がスムーズに市と社協との間で政策実現がスピード感をもって行われやすく、この過渡期を過ぎれば別の人に会長を受けてもらうと市長は答弁しており、この通りのままで良く、賛成する。

反対討論　岡　恒和

兼務はやめるべき

市長自身が代表を務める団体を指定管理者とするのは、民法が禁止する自己契約にあたり、法に抵触する。市長は、兼ねる理由を市との調整がスムーズにいくからとしたが、県内には兼務する社会福祉協議会はない。社会福祉協議会は、社会福祉法により社会福祉事業を行うものであり、障がい者の就労支援施設オレンジ工房あげきを、指定管理者にすることに問題はない。指定管理は今年の9月1日からで、時間はある。兼務をやめることを強く求める。

賛成討論　伊藤 智子

障がい者のために指定管理は必要だ

オレンジ工房あげきは２つの作業所の利用者に引き続き、より快適に作業をしてもらい、今後、障がい者福祉の充実をはかる重要な施設である。指定先のいなべ市社会福祉協議会はこれまでに多くの事業を展開し、今までの経験と実績は他に類をみない素晴らしいもので、いなべ市にとってもっとも適切な指定先と考える。

工事請負契約の締結について（市道阿第107号線道路改良工事（第９工区））

新庁舎へのアクセス道路を建設しようとするものです。

可決

反対討論　衣笠 民子

新庁舎建設に問題があるため賛成できない

新庁舎建設は、４つの庁舎も残すことになり必要性から疑問がある。特例債は有利だからと思考停止、住民不在、なし崩しで進められ、12月議会で建設工事請負契約が可決、工事に取りかかっている。だが、場所選定も市長の独断である上、市民の納得も十分ではない。現４庁舎の今後の利用や改修費用など十分明らかにされず、これからの費用も不明。にぎわいの森事業は、費用対効果に疑問があり、議会での賛否も二分している。

賛成討論　鈴木 順子

新庁舎周辺の環境整備に必要

新庁舎へのアクセス道路を建設しようとするもので、新庁舎周辺の環境整備に必要な道路建設である。いなべ市の中心となる新庁舎であり、福祉の向上と市民の安心・安全のために、また、いなべ市の活性化のために必要な道路であるため、この議案に賛成する。

平成28年度一般会計補正予算（第７号）

本年度に行った事業を精査し、それぞれ必要な経費の増額や不要な経費の減額をするものです。

可決

賛成討論　林　正男

「にぎわいの森」事業は市の活性化につながる

「にぎわいの森」は、特例債を活用し地方創生として、いなべ市の活性化につなげようとしている事業。今や、市町村は生き残りをかけて新しい取り組みに挑戦している。今回、にぎわいの森に出店予定の７店舗については、月額利用料の概算も情報提供され、いなべ市の財政負担にならないことも理解できた。積極的に国の財政支援を活用し、いなべ市の知名度を向上させ、交流人口を拡大させるだけでなく、農業振興・商工振興などいなべ市のまちづくり、人づくりに大きく寄与するものとして「にぎわいの森」事業を推進している。これからのいなべ市の発展を期待して賛成する。

賛成討論　伊藤 弘美

今が千載一遇のチャンス

いなべ市は将来の運命をかけ「にぎわいの森」に７店舗を誘致する。いなべ産の米や野菜を食材として使うので、市の活性化につながり期待できる。また、「いなべ産」のイノシシ、シカ肉をジビエ料理と肉の販売もする。地域おこし・街づくりにうってつけの策である。阿下喜の街は昔の様に、再び人の出入りも多くなり町全体が活気づき、経済効果３億６千万円に期待できる。平成31年度以降は合併特例債はない。地方交付税は、年々減額が予測され、市の財源は一層厳しくなる。今が千載一遇のチャンスと捉え賛成する。

賛成討論　川瀬 幸子

地方創生に必要な予算

地方創生を考えるとき行政は、「パブリックマインドを持った民間」が育つための土壌づくりの努力をする事（場をつくること）将来の世代のために、質の高い民間施設や公共施設整備を推進し、まちの特色を生かした景観やテーマを基に、市民の暮らしの質を高め、多様な発展を促進するためには「にぎわいの森」の賑わいが市全体へ波及する仕組みを形成し、中心部と各地域 とのつながりを重視した取り組みの予算である。周辺都市から田園 への魅力的な玄関口として、自然環境の豊かなみのりある暮らしを感じることができるいなべ市 としての重要な予算を外すべきではない。

賛成討論　位田 まさ子

いなべに緊張感と愛着がうまれるにぎわいの森

特例債最後の切り札として、使われる地方創生事業「にぎわいの森」事業は、全国初の新しい市役所として、店舗と共に、一流の人に、いなべ市を売り出してもらえる。金をかけずとも、全国初の市役所として黙っていてもマスコミが宣伝してくれる。税金投与も、時間はかかるが必ずペイできる。いなべに損失を与えることはない。こんなチャンスはもう巡ってこない。何もしない、いなべ市でいるより、「にぎわいの森」ができることで、市民に、大きな緊張感と愛着が、生まれる。すなわち郷土を愛する心が生まれる。これこそが地域創生の原点、こんな素晴らしい手を逃がすわけにはいかない。大成功を祈り賛成する。

賛成討論　伊藤 智子

いなべ市の明るい未来を創造する土台に

「にぎわいの森」の建設はいなべ市がより活性するために大きな役割を果たす大事業と考える。「にぎわいの森」は他の地域ではみられない特色ある場所となり訪れてもらえ、選ばれる市となる。市民のはりあい、生きがいをうみ、それが定住・移住をうみ、いなべ市の明るい未来を創造する土台にもなりうると考える。そして市民が「にぎわいの森」にかかわる工夫を行政、市民、議員も知恵を出し考え実行していくことによって市民の幸せに大きく貢献すると考える。

平成 28 年度一般会計補正予算（第７号）に対する修正動議

補正予算案のうち第３表債務負担行為補正（変更）を削り、債務負担行為の変更を行わないよう提案するものです。

否決

賛成討論　岡　恒和

原案は見通しがなく議会軽視

原案は、昨年12月議会で否決され、再提案であるのに議会に対し、事前説明がなかった。議会の意思を尊重し、資料の提示など丁寧な提案がなされるべきだ。資料では、今後30年以上地代や賃借料が入るのを前提にしているが、マーケティング調査など長期に経営していけるかどうかの試算はなく根拠がない。活性化を言うなら、市外客と市内客の割合予測や動向などを目標に設定し、成果を図るべきだ。以上の理由で、「にぎわいの森」を削除した修正案に賛成する。

賛成討論　清水　実

市長が信じられない

市長は政治生命をかけて「にぎわいの森」の建設をすると言った。その生きざまは大したものだ。しかし、我々議員に対し、１回も説明がなかった。市が発展するということが市長の言う政治生命をかけてやるというのなら大賛成。しかしながら真実はそうではなかった。よって市長が信じられないから原案に反対し、この修正案には賛成する。

平成 29 年度一般会計予算

平成 29 年度の歳入（収入）・歳出（支出）の予算を計画するものです。

可決

反対討論　清水 実

自然保護の政策も予算も皆無

藤原岳自然科学館は38年間の歴史がありながら、いまだに正規の職員も置くこともなく、学芸員もつけず運営委員によって維持されている。しかしながら国の天然記念物のイヌワシ、カモシカ、ネコギギがいる。このことはいなべ市にとって他県に類を見ない特徴であり、植物においてもフクジュソウ、シコクフクジュソウ、フジワラサイコ、ビッチュウヒカゲワラビなど30種もの全滅危惧種が記録されているなど、まさに自然科学の宝庫である。しかしながら市長、教育長も自然保護の政策も予算も人も学術的には皆無に等しいと思って反対する。

賛成討論　小川 幹則

いなべ市の活性化を目指した予算

地方創生に勝ち抜くため国の交付金を積極的に活用し「住んでいいな、来ていいな、活力創生のまちいなべ」を目指して取り組みを推進している。市民の生命財産を守るための災害対策、笠間小学校、員弁東保育園、障がい者施設建設等いなべ市の活性化を目指した予算編成である。今後財政が厳しくなることが予想されるが、企業誘致など積極的に取り組み、地域包括ケアシステムの構築推進また、若者に選んでもらえるまちの構築を目指すことを期待して賛成する。

反対討論　衣笠 民子

くらし、命を応援する市政に転換を

合併特例債、地方創生の名のもと、住民の実態を見る、声を聞くということがないがしろにされている。その象徴が100億円を超える新庁舎の建設。合併特例債で市の負担を減らすと取り組んでいるはずが、それで生み出された財源が住民のくらし応援に回っていない。合併時の約束で実行してきた低い町に合わせた国民健康保険料、上下水道料金、保育料。引き下げのために税金は使い、くらし、命を応援する市政に転換するよう求め反対する。

賛成討論　清水 隆弘

総合計画・総合戦略の流れを止めてはいけない

それぞれの所管課において新規事業を含め数多くの事業、施策が取り組まれ、いなべブランドの充実、発信、そして市民が安心・安全に生活できるよう配慮されている。市の最上位計画の第２次いなべ市総合計画も1年目、いなべ市総合戦略は2年目で、計画・戦略通り、順調に進んでいる。この流れを止めてはいけない。ただし、予算執行にあたっては市民の要望、期待に十分に応えられるよう、適正に執行されることを望み、賛成する。

総括質疑Q&A

オレンジ工房あげきの指定管理者の指定

Q 指定管理者選定業務の経緯は。

A 選定委員会にて社会福祉協議会を選定。

Q 指定管理業務の範囲は。

A 就労支援や生活介護事業など。

Q 社会福祉協議会の会長と市長との兼務は。

A 大安町時代から引き継いでいる。制度が変わってきている。過渡期になっているので、乗り切るために調整役をしている。

三重県地方税管理回収機構事業

Q 税の滞納者は増えているのか減っているのか。

A 数年横ばい。

Q 三重県地方税管理回収機構に移管するのは「悪質な滞納者」とされているが、移管する基準は。

A おおむね30万円以上の滞納者を対象に権利関係が複雑な事案など。

水道事業経営安定化事業

Q いなべ市新水道ビジョン等策定業務委託料の内訳、委託先は。

A 項目は基本計画の策定2,110万円、業務指標の設定170万円、アセットマネジメントの実践600万円、経営戦略の策定360万円を柱に業務委託を行う予定。平成29、30年の2か年の策定予定。3,240万円。委託先は入札により業者選定を行う。

Q ビジョン策定の上で、重要な課題は。

A 目指す方向性は「強靭、安全、持続」の観点に則し50年、100年を見据えた基本理念・理想像を示し、具現化する。管路を含む施設の耐震化と更新で将来にわたってこれにかかる経費及びその財源の算定を行う必要があり、これを含めた経営基盤の強化の取り組みが重要な課題と考える。

ＦＭ放送運営補助金

Q FM放送運営補助金3,200万円の内訳は。

A 6名のスタッフ、及びパーソナリティーの人件費が2400万円、業務を維持するために必要な業務委託料、著作権使用料、広告宣伝費など。

平成 28 年度一般会計補正予算（第７号）に対する修正動議

否決

提出者　新山 英洋
賛成者　伊藤 正俊　多湖 克典　水谷 治喜

原案では、債務負担行為補正（変更）を行い、「にぎわいの森」事業を着手するため、それぞれ増額しようとするものであるが、そもそもこの原案は、昨年12月に開会された、平成28年度第4回定例会において、修正削除された議案である。

今回の新庁舎建設特別委員会にて、新たに月額使用料概算表、簡単な事業計画書、協定書案等の提示があったが、それぞれの根拠が不透明であり、これが民間において同様の事業計画書で金融機関に融資を求めた場合には審査を通過しない内容である。

私たちは決して誘致する店舗は否定しておりません。実績もあり信頼できる会社であると判断しております。これが民間のプロジェクトで進められ、市は土地を誘致するだけであるならば賛成である。しかし、この事業は市が経営をするという全国初の試みであるにもかかわらず、具体的な数値で示さず、抽象的な熱意だけの説明では不安である。

「一流の有名店がいなべ市で開業することは奇跡です。開業時の宣伝効果だけでも十分である」と説明があったが、一時のにぎわいだけでは5年・10年先のビジョンや事業計画が不透明である。この事業が本当に地方創生に繋がる事業であるか、疑念が残る。

議案の審議結果一覧表

賛成と反対が分かれた案件

～ 下記以外の21案件は全員賛成で可決しました ～

議長　川瀬利夫は採決に加わらない。　○は賛成　×は反対（付託委員会/総：総務常任委員会　教：教育民生常任委員会　産：産業建設常任委員会　予：予算決算常任委員会　新：新庁舎建設特別委員会）

会派			創風会					政和会					いなべ未来				日本共産党いなべ市議団		無会派			
議案名	付託委員会	審議結果	伊藤智子	清水隆弘	位田まさ子	伊藤弘美	小川克己	新山英洋	多湖克典	伊藤正俊	川瀬利夫	水谷治喜	小川幹則	鈴木順子	岡英昭	林正男	岡恒和	衣笠民子	清水実	川瀬幸子	渡邊忠比古	種村正巳
いなべ市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について	総	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○
オレンジ工房あげきの指定管理者の指定について	教	可決	○	○	○	○	○	棄権	棄権	棄権	－	棄権	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○
工事請負契約の締結について（市道阿第107号線道路改良工事（第９工区））	新	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○
平成28年度一般会計補正予算（第７号）	予	可決	○	○	○	○	○	×	×	×	－	×	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○
平成28年度一般会計補正予算（第７号）に対する修正案	－	否決	×	×	×	×	×	○	○	○	－	○	×	×	×	×	○	○	○	×	×	×
平成29年度一般会計予算	予	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○

代表質問

施政方針を問う

4人が登壇

代表質問は答弁を含めて一人あたり40分＋（5分×所属議員数）を持ち時間として、その範囲内で行います。要約して掲載しています。

小川　克己……16
1．地方創生の推進について
2．「命を守る」について
3．「活力ある故郷を守る」について

水谷　治喜……17
1．にぎわいの森
2．移住促進と人口流出の防止策

鈴木　順子……18
1．いなべ市が進める地方創生
2．日常生活を守る
3．絆を守る

衣笠　民子……19
1．いなべ市に住んでもらう施策を
2．いなべ市に住み続けられる施策を
3．これからのまちの形について

いなべ市議会　会派一覧表

（3月末現在）

	会派名	議員数	代表者	所属議員		
1	創風会	5	小川克己	小川克己	伊藤弘美	位田まさ子
				清水隆弘	伊藤智子	
2	政和会	5	水谷治喜	水谷治喜	川瀬利夫	伊藤正俊
				多湖克典	新山英洋	
3	いなべ未来	4	林正男	林正男	岡英昭	鈴木順子
				小川幹則		
4	日本共産党いなべ市議団	2	衣笠民子	衣笠民子	岡恒和	
無会派				清水実	川瀬幸子	渡邊忠比古
				種村正巳		

創風会
小川克己（おがわかつみ）

1. いなべ市版「地方創生」への取り組みは ～雇用確保とにぎわいの森～
2. 「命を守る」取り組みを問う
3. 「活力ある故郷を守る」取り組みを問う

【質問１】①企業の雇用は重要。いくらいなべ市が子育てしやすい、自然環境が良いといっても、生活できる環境が大切。近い所で働けるための雇用確保への取り組みは。②前林工業団地はどうするのか。雇用を促進する企業誘致の考えは。③にぎわいの森で若者が一流の技術者との交流により素晴らしいものが生まれるということは理解できるが、中高年・シニアへの展開は。

【市長】①ヤマザキマザック㈱は200億円の投資。桑名工場の移転のため、新たな雇用はない。従業員は400人程度。福助工業㈱は増設で17億円の投資。従業員50名の新たな雇用がある。進出企業には地元採用を常々お願いしているが、工業学校出身の人を募集しても来てもらえないのが実情。ミスマッチが生じている。②14ha確保済み。あと２筆残っている。ネックは活断層。20億円近くかけて開発するか、太陽光で民間に任せるか、しばらく様子をみるのか、今後協議したい。③経験豊かな高齢者、地元を知っている中高年の人にも一緒になってこのプロジェクトに参画してほしい。

【質問２】①大安地区団南分団と同じく北分団の詰所の跡地利用は。②詰所の場所や装備等の分団員の要望をどのように把握しているのか。

【市長】①南分団は学童保育、北分団は白紙の状況。②大安地区団西分団の詰所は、今の保育所の東側で分団の了承を得た。装備等は設計協議から分団員に入ってもらい、進めている。

【質問３】①もともといなべ市では、お茶の栽培が盛んであった。石榑茶は市場でも大変人気と聞いている。その後、そばの栽培に力を入れ、いなべ市のブランド産品としてその地位を確立しつつある。今回「三重いなべ牛」のブランド化を目指すとのこと。優良な繁殖用のメス牛に対して、導入費用の２分の１を限度に補助を行うということだが、予算書では45万円分×10戸分となっている。対象農家数は。②繁殖と肥育は違う。急病などの緊急時にはスタッフも必要と考える。対応は。③石榑茶は過去には宮内庁の御用達だった。お茶栽培農家への補助は。

【農林商工部長】①繁殖導入予定の農家は5戸を目標にしている。②津市嬉野の中央農業改良普及センター17名のスタッフが早急に駆けつけてくれる体制を取っている。③現在、お茶に特化した取り組みはないが、地産地消事業を推進している。農業関係の組織の育成の補助金を使って地元の食材を用いたイベントや商品開発をお願いしている。

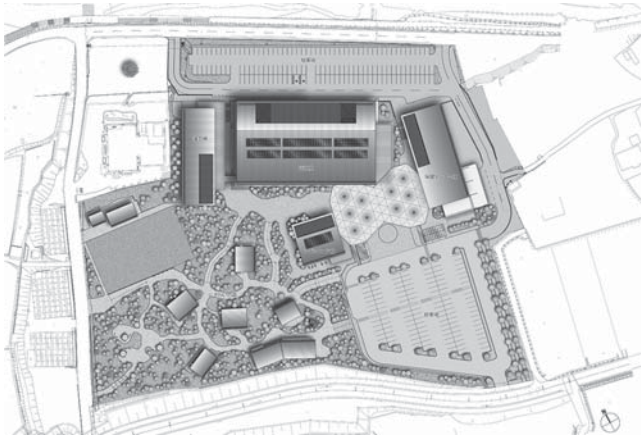
いなべ市消防団
大安南分団詰所
（旧梅戸北教育集会所横）

1. にぎわいの森事業を問う
2. 移住促進と人口流出の防止策は

政和会
水谷治喜（みずたにはるき）

【質問１】昨年12月の平成28年度第4回定例会において、議会側から「にぎわいの森」事業に関する予算に対し、修正案が発議された。その結果、修正案が可決され、事実上「にぎわいの森」事業は白紙撤回になった。平成28年第4回定例会以後、今定例会まで当局から議会或は新庁舎建設特別委員会に対して、何ら説明のないまま平成29年度施政方針に記載され、平成28年度いなべ市一般会計補正予算（第７号）債務負担行為補正で前回と同額で提案されている。①平成28年12月定例会の議決結果をどのように捉え、平成29年度施政方針へ盛り込んだのか。②議決結果を踏まえ、この計画をどのように進めようとしているのか。③施政方針文中、「新たな可能性」とは、何をさすのか。④施政方針文中、「素晴らしいものが生まれる」とは、何が生まれるのか。⑤「にぎわいの森」事業という商業施設誘致・運営は税金を投入してまで行政が行うべき事業か。

【市長】①残念な結果であったが、再度チャレンジする機会を与えていただいたと解釈している。より詳しい情報を加えて再提案をした。②店舗ごとの賃借料の積算、地域雇用予定者数、販売目標を提示し、判断を仰ぎたい。③いなべの農や食に価値を加え、稼ぐ力を生み出す可能性と考える。④誇りや愛着を持てるまち、いなべ市の魅力づくりに寄与する。⑤にぎわいの森は単なる商業施設ではない。いなべ市そのものの価値を高めていく機能をもった施設だ。つまり、農業振興、就農促進、商業振興、生業促進、観光振興や市民協働の促進など、まちづくり、ひとづくりの拠点としての機能をもった施設であり、その整備運営は、まさしく行政が行う領域と考える。



新庁舎配置図

【質問２】①平成28年度は所得制限300万円、補助金額上限18万円で実施されたが、これはいなべ市の独自の基準か。国の補助事業を活用して他市町も同じ金額で事業を行うと何の魅力もない。差別化を図りいなべ市独自の事業にし、定住先の候補地になるようにすべきでないか。②平成29年度の所得制限、補助金額上限は。

【健康こども部長】①国の補助制度に基づき、国の基準で実施した。いなべ市独自の事業ではなく、平成29年度も国の補助事業として行う。②国の補助基準の変更により、所得制限340万円、補助金額上限24万円となる。

いなべ未来
鈴木順子（すずき じゅんこ）

1．いなべ市が進める地方創生は
2．日常生活を守る施策は
3．絆を守る施策は

【質問１】①地方創生に伴い実施している事業及び取り組んだ事業といなべグリーンツーリズムの進捗状況と具体的な取り組みは。②高校生アイディアコンテストを１月に実施したが、他年代へ拡大する考えは。またこの事業で出されたアイディアは都市計画等に反映されるのか。③いなべ市は現在、東員町と定住自立圏の協定をしているが現状と課題、今後の展開について。

【市長】①いなべ市総合戦略を策定し、国の財政支援を積極的に活用して４つのプロジェクトで事業を進めている。「いなべグリーンツーリズムモデル地区推進計画」の２年目となる平成28年度には、地域の資源開発や受け入れ体制の構築を目的に行い、計画は着実に進んでいる。②高校生アイディアコンテストは、いなべ総合学園高校と今後も継続し、その後、他年代の拡大も検討。優秀作品については、各種計画への反映も検討。③定住自立圏構想で進めることは当然であるが、現在、「連携中枢拠点都市構想」に取り組んでいる。

【質問２】①市内の工業用地の稼働状況と今後の計画は。②空き家対策の実態調査の結果は。また都市計画の改訂版に盛り込む予定はあるのか。今年秋に制定予定の「新たな住宅セーフティーネット制度」について市の考えは。空き家対策条例を策定する考えは。③環境にやさしいまちづくりのために、燃えるごみの減量は重要な取り組み。平成31年度にRDF処理が終了となるが、その後の市の財政負担はあるのか。また、あじさいクリーンセンターの処理能力はどうなのか。④学校給食の残飯を活用した地域活性化事業があるが実施できないか。

【市長】①市内の工業団地は12カ所あるがフル活用しているため、造成済みの土地が必要。市の大きなリスクともなり課題。②２月現在、空き家は880軒あり「空き家対策計画」を策定する。新たな制度については、前向きに検討。③RDF処理が終了後、いなべ市に債務・債権が発生するが、数字は未定。平成33年以降可燃ごみの減量、リサイクルの啓発が必要。④藤原給食センターの残飯を堆肥化するよう工夫する。

【質問３】①福祉委員会の担当部署は。また生活支援コーディネーターの人材の確保は大丈夫か。②自治会単位で福祉委員会を設置する場合、自治会によって格差があるが成り立つのか。③発展途上国の生産者の自立や環境保護に貢献する「フェアトレードタウン」を目指すとあるが、その体制は。

【市長】①長寿福祉課が担当となり、適切な育成、配置を行う。②福祉委員会は２つの自治会単位でもいい。③フェアトレードが広がるよう市民や民間団体を中心とした組織をつくる。

1. いなべ市に住んでもらう施策を
2. いなべ市に住み続けられる施策を
3. これからのまちの形は

日本共産党いなべ市議団
衣笠民子（きぬがさ たみこ）

【質問１】①子育てしやすい環境について具体的な施策は。②いなべ市の考える住みたいまち、若い夫婦が安心して暮らせるまちとは。③具体的な実効性のある移住促進策は。④日本共産党いなべ市議団は「子育てしやすい環境」「若い夫婦が安心して暮らせるまち」「移住促進策」として、子育て施策の充実で、子ども育ち応援一番のまちとして若い世帯に選んでもらえるようにアピールすることを提案している。子どもの医療費無料の窓口無料を始める考えは。⑤所得制限をなくす考えは。⑥就学援助の充実は。⑦給食費無料化の実施は。⑧子ども一人ひとりに行き届く教育をしようと思えば、31 人以上の学級を２クラスに分ける必要がある。31 人以上の学級の解消に着手するか。⑨市営住宅の新たな建設は。⑩以前市長が「市営住宅の建設はしないが、空きアパートを借り上げるなどで対応する考え」を示した。その後どうなっているか。

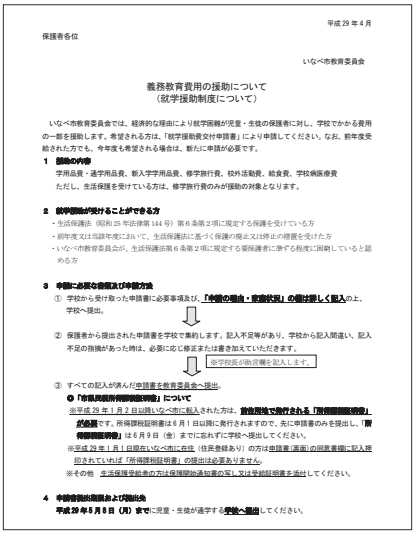
【市長】①保健センターの整備、員弁東保育園新園舎の建設、チャイルドサポート事業の品質の向上、新生活支援、不妊治療費の助成拡大、新生児の聴覚検査助成の新設など。②自然が豊かで都市からも近く、自然災害のリスクが低いまちで、多様な主体による地域支え合いがあり、買い物や医療などの日常生活を支える基盤の充実したまち。③平成 28 年度に子育て世代をターゲットにする移住パンフレットを作成。平成 29 年度はパンフレットを使い、東京や大阪の移住相談で「子育てしやすいいなべ市」をＰＲして、移住につなげたい。④できたら県一本で実施するよう市長会からも要請している。引き続き要請をしていきたい。市単独で始める考えはない。⑤ない。⑦やらない。⑩検討していない。

【教育部長】⑥平成 29 年度から中学生の入学準備金を４月支給にする。

【教育長】⑧市で教員を増やすことは財政的に無理である。

【建設部長】⑨新築する考えはない。

就学援助制度の保護者への案内



平成 29 年４月

保護者各位

いなべ市教育委員会

義務教育費用の援助について
（就学援助制度について）

いなべ市教育委員会では、経済的な理由により就学困難が児童・生徒の保護者に対し、学校でかかる費用の一部を援助します。希望される方は、「就学援助費交付申請書」により申請してください。なお、前年度受給された方でも、今年度も希望される場合は、新たに申請が必要です。

1　援助の内容
学用品費・通学用品費、新入学学用品費、修学旅行費、校外活動費、給食費、学校病医療費
ただし、生活保護を受けている方は、修学旅行費のみが援助の対象となります。

2　援助を受けることができる方
・生活保護法（昭和 25 年法律第 144 号）第６条第２項に規定する保護を受けている方
・前年度又は当該年度において、生活保護法に基づく保護の廃止又は停止の措置を受けた方
・いなべ市教育委員会が、生活保護法第６条第２項に規定する要保護者に準ずる程度に困窮していると認める方

3　申請に必要な書類及び申請方法
①　学校から受け取った申請書に必要事項及び、「申請の理由・家庭状況」の欄は詳しく記入のよ、学校へ提出。
⇩
②　保護者から提出された申請書を学校で集約します。記入不足等があり、学校から記入間違い、記入不足の指摘があった時は、必要に応じ修正または書き加えていただきます。
⇩
（※学校長が申請書を記入します。）
③　すべての記入が済んだ申請書を教育委員会へ提出。
❶「市県民税所得割証明書」について
※平成 29 年１月２日以降いなべ市に転入された方は、前住所地で発行される「所得課税証明書」が必要です。所得課税証明書は６月１日以降に発行されますので、先に申請書のみを提出し、「所得課税証明書」は６月９日（金）までにおわずに学校へ提出してください。
※平成 29 年１月１日現在いなべ市に在住（住民登録あり）の方は申請書（裏面）の同意書欄に記入押印されていれば「所得課税証明書」の提出は必要ありません。
※その他　生活保護受給者の方は保護開始通知書の写し又は受給証明書を添付してください。

4　申請書提出期限および提出先
平成 29 年５月８日（月）までに児童・生徒が通学する学校へ提出してください。

【質問２】①バスの増車で福祉バスを充実する考えは。②その他交通弱者対策は。

【市長】①ない。②自治会が運行するバスに補助金制度をつくりたい。

【質問３】①「にぎわいの森」の市民にとっての利点は。②「にぎわいの森」が多くの市民の集う場になるのか。③現在の４つの庁舎、藤原の廃校になる５つの小学校、一世代前の建物を都市計画にどう活かしていくのか。

【市長】①市民が誇りと愛着をもてるようになる。②シビックコアは土日も解放する。③反映しない。

一般質問

市政を問う

10人が登壇

一般質問は答弁を含めて一人あたり45分。会派の場合は人数を会派の持ち時間として、その範囲内で一人60分を上限に会派内で割り振って行います。要約して掲載しています。

伊藤　智子……21
1．人材育成の観点から接遇マナーの向上について問う
～市全体にマナーアップの輪が広がっていくために～

位田まさ子……22
1．いなべ市の教育について
2．にぎわいの森について

伊藤　弘美……23
1．獣害捕獲について
2．獣害捕獲後の処理について

新山　英洋……24
1．いなべ市少年消防クラブについて
2．市の行財政について

岡　　英昭……25
1．道路等のインフラ整備について
2．いなべ市の「小中一貫教育元年」にあたって

小川　幹則……26
1．子ども支援について
2．公共施設の環境整備について
3．レセプトの情報活用について

岡　　恒和……27
1．藤原小学校開校準備と廃校とされる５小学校の活用に伴う課題を問う
2．指定管理者制度の課題、問題点を問う
3．福祉制度について

川瀬　幸子……28
1．まちづくり
2．いなべ市の温暖化対策
3．ＩＣＴ利活用とセキュリティ対策

清水　　実……29
1．有害鳥獣の解体処理焼却施設建設を問う
2．藤原小学校の統合について
3．旧藤原岳自然科学館の保存資料を問う

渡邊忠比古……30
1．獣害で捕獲後の焼却処分について
2．ＴＯＪについて
3．国道421号、北勢多度線の渋滞緩和について

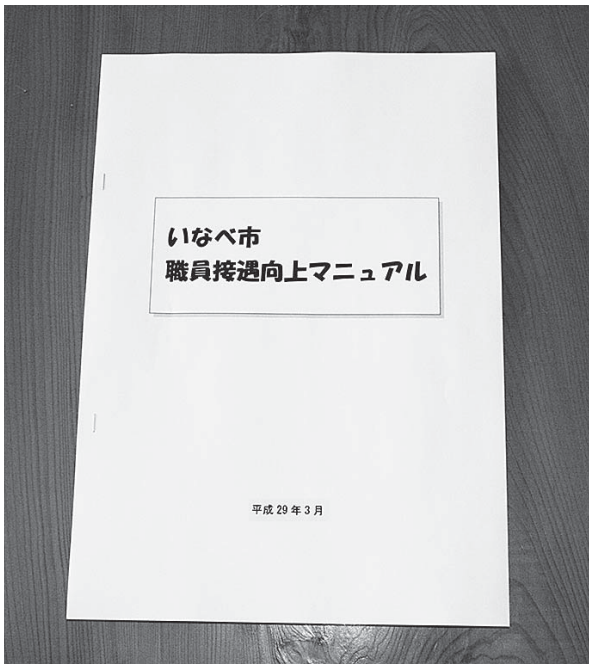
人材育成の観点から接遇マナーの向上について問う

～市全体にマナーアップの輪が広がっていくために～

創風会
伊藤智子（いとう のりこ）

【質問１】①市職員の接遇マナー研修状況は。
②研修成果をどのようにチェックしているか。
③チェック後のマナー向上への取り組みは。
④人材育成の観点からの留意点は。
⑤接遇マニュアル作成の進展は。
⑥市が取り組む事で市民全体に関心が高まり地方創生、市の発展につながると考えるが、市の認識は。
⑦市民向けのマナーアップ講座の展開は。
⑧小中学校のマナーアップのための教育の現状と課題は。

【総務部長】①各所属１名以上の接遇リーダーを養成した。
②自己評価を行ったり接遇リーダーを中心に「職員接遇向上マニュアル」にある「接遇チェックリスト」や「身だしなみチェックリスト」を使用し、接遇力向上を図るよう進める。
③「能力・態度評価」により所属長は指導を行っている。リーダーを中心に定期的に各所属で接遇チェックを行っていく。



平成 29 年３月に作成されたいなべ市職員接遇向上マニュアル

④行政サービスを行う上で市職員が接遇マナーを向上させ市民満足度を高めることで、市民の信頼を得られ、市の発展に取り組めると考える。
⑤２月に職員接遇マニュアルが出来３月７日に周知した。
⑥「活力創生のまちいなべ」を創っていくためには、職員の意欲と知恵にかかっていると認識。
【健康こども部長】⑦一般市民向けのマナー講座は実施していない。
【教育長】⑧教職員はこどもの手本となるべく研修している。こどもは仲間作り、より良い人間関係作りを全ての教育活動の中で取り組んでいる。それぞれの子の課題に対応し個々の心に響くのは難しい。引き続き教職員のマナーアップ研修を実施していく。

創風会
位田（いんでん）まさ子（こ）

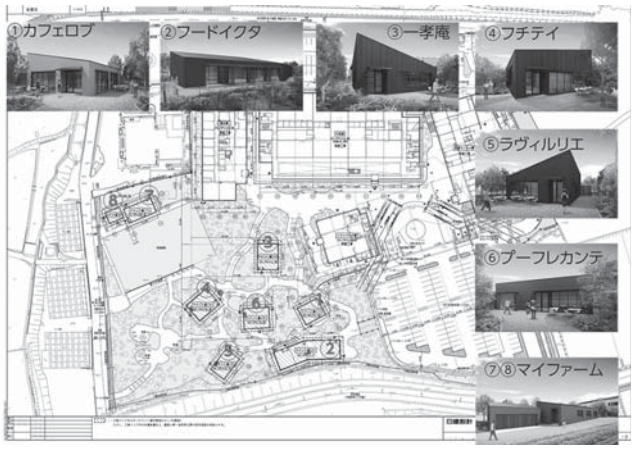
1．いなべ市の教育を問う
2．にぎわいの森の意義を問う

【質問１】（１）学習指導要領改訂で教育委員会の見解は。
①教育方針に変化は。
②教師への対応は。
（２）生活格差で教育格差が生まれ、負の連鎖が始まっている。
①いなべ市の現状は。
②対策、支援は。

【教育長】（１）①改訂で大きく変わることはないが教科指導への要点を押さえるようにする。アクティブラーニング、英語授業、道徳教育、プログラミング、マネージメント教育を導入する。
②教師の負担をなくし、リーダーを育て、指導主事が学校へ出向き指導する。
（２）①経済的に進学できない子もいる。児童3,500人中192人が就学援助を受けている。
②民生児童委員を通じ、就学援助制度活用を周知する。家庭で勉強する環境のない子を対象とした学び舎教室の活用を進める。

【質問２】にぎわいの森の意義について

【市長】新庁舎の一角の森を生かし、一流の人を招き、店舗をつくり、その人の技術も学び、いなべ市を活性化する。
【企画部長】地方創生のグランドデザインを職員も交えて考えていた。地元商店、住民にも説明、理解を深める努力をしている。ある程度理解し、賛同を得ていると思う。
【総務部長】いなべを広めてもらい、いなべに新しい価値が生まれると思う。有利な合併特例債を使えると、職員も期待している。
【市民部長】職員も「にぎわいの森」事業の必要性を考えた。職員は市民の市役所へのイメージが変わるという声を聴き期待している。



にぎわいの森各店舗配置図

1. 有害鳥獣の捕獲を問う
2. ジビエは可能か

創風会
伊藤弘美（いとうひろみ）

【質問１】①農林水産省によるとイノシシ、シカ、サル、カラス等が農地、林業に及ぼす被害額は全国で 200 億円と高止まりしている。獣害の最大要因は猟師が高齢化で減少したと報道している。鉄砲を担いで山を走り回る狩猟は高齢者には重労働で現実的でない。いなべ市も同様に若い男女ハンターを育成する気はないか。
②平成 28 年度の猟期中に何頭捕獲したか。
③先日、藤原幼稚園周辺にシカ７頭出没、１頭、猟友会が撃ったが後は東西南北に散らばって逃げた。２年前に同じ所にイノシシが昼間に出没し猟師が撃って被害はなかったが、園児や保護者に被害を加えたら大変な問題になる。いなべ市にとってイノシシ、シカ、サルを駆除することが最優先課題である。そのためには猟期中１頭５千円、幼獣は１頭１万円を２万円に引き上げ、報償金を出し捕獲を推進すべきではないか。
④５年の期間限定で１頭５万円の報償金を出し思い切った獣害ゼロの取組みを提案したいがどうか。

【農林商工部長】①狩猟免許取得者の増員は必要である。免許の新規取得者について市としては努力していく。女性は考えていない。
②平成 28 年度は未確定。平成 27 年度でイノシシ、シカは約 1,000 頭。
③猟期中１頭５千円の報償金を支払う検討はしていない。

【市長】③幼獣に対しては農家の駆除をできるだけ手助けしていけるような公費への助成を計上できるよう検討していく。
④以前はオオカミ等の天敵がいてイノシシ、シカ、サルが少なかったが、現在は人間が天敵であり、人間が生業として成りたっていくように仕組みを考えていきたい。

【質問２】ジビエ料理・販売は後始末が簡単であり早急に取り組むべきでは。

【市長】藤原の廃校となる小学校を活用し、地元の理解を得ながらジビエ料理に着手していきたい。

1.いなべ市少年消防クラブは
2.市の行財政を問う

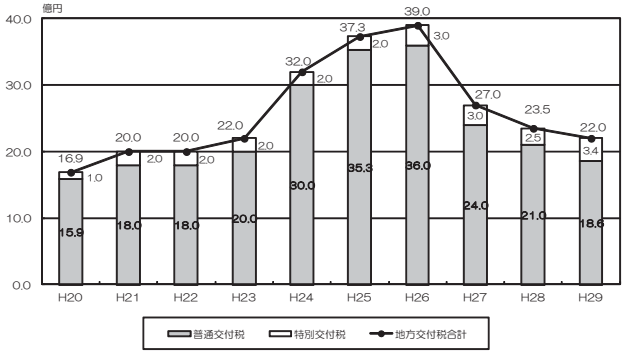
政和会
新山英洋（にいやまひでひろ）

【質問１】①全域に拡大していない理由は。
②今後の展開と取り組みは。

【総務部長】①指導者の確保が困難。
②指導員を確保する。

【質問２】新庁舎建設や学校建設など多くの投資的経費や義務的経費の増額により、経常収支比率が高くなり、平成28年11月24日の日本経済新聞にも記されている。今年度の当初予算においてもこの状況は変わらないのではないか。地方交付税の減額や市債の増額というバランスからみると財政運営が硬直化するのではないかと心配する。
①経常収支比率や実質公債費比率についての見解は。
②地方債(市債)の増額と地方交付税の減額が見られるが。
③財政硬直化により弾力的な財政運営が困難にならないか。
④少子高齢化に耐えうる財政の対策は。
⑤理想的な財政規模は。
⑥基金を取り崩しているが今後も続くのか。
⑦臨時財政対策債が9億円と増えているが今後の推移は。
⑧財政で負担が大きいのは。
⑨公共施設の規模縮小は。

【企画部長】①平成28年度は、短期償還による公債費がさらに11億円減少するので、実質公債費比率も改善すると予想している。
②地方債は建設事業費の増による。地方交付税の縮減措置は平成30年度まで続き、合併の特例で増加していた交付税額が段階的に減額される。
③財政調整基金や市債管理基金など、高水準を維持している基金を取り崩しつつ、施設の統廃合等により財政規模を縮小していく。
④総合戦略に基づき予算規模を縮小する。
⑤190億円。
⑥できるだけ取り崩さないように取り組む。
⑦国の状況によるが上がると考える。
⑧公共施設。
【市長】⑨地元との調整による。



地方交付税予算の推移

1. 年度末における道路等のインフラ整備は
2. いなべ市の「小中一貫教育元年」にあたって

いなべ未来
岡（おか） 英（ひで） 昭（あき）

【質問１】①年度末における道路整備の進ちょく状況は。
②橋りょうの新架橋や改修状況は。
③年度末における予算執行状況は。
④除雪作業委託は。

【建設部長】①年度末に楚原中央線、平成 29 年度完成の大安東部線、新藤原小学校通学路肩カラー舗装等市内 13 か所で道路整備等を実施。
②野尻橋（平成 28 年度末完成）、新庁舎のアクセス道路への新架橋（平成 30 年度完成）、平成 29 年～平成 30 年改修の明智川橋、平成 25 年から進めている長寿命化工事で宇賀渓北河内橋、源太橋、青川橋、鎌田橋。
③ 17 億 3,800 万円で 72.91％（2 月 22 日現在）。完成後精査により 95％以上の見込み。
④積雪 10㎝以上の時で、12 月 1 日～ 3 月 31 日の間で旧町別 46 業者と 191 路線で契約。今回の大雪は 1 社平均 5.6 日。31.5 時間出動。生活道路は地元対応。

藤原小・中学校

【質問２】①小学校で英語等教科が増加しているが授業時間の確保はできるのか。
②小中一貫教育の象徴的教科「未来いなべ科」の内容は。
③小中一貫校の職員体制は。
④小中の部活動、特活の関連は。

【教育長】
①様々な工夫を行い、授業時間を確保し、カリキュラム編成ができた。
②ふるさといなべを愛する心を育む教育。いなべの自然、文化、歴史等の分野を特活の時間を活用。
③児童 270 人、14 学級。校長、教頭、養護教諭、事務職員小中各 1 人。教諭 20 人、非常勤講師等。
④部活動の成果を小学生に披露するなど、相互交流を行う。

いなべ未来
小川幹則（おがわ もとのり）

1．子ども支援を問う
2．公共施設の環境整備を問う
3．レセプトの情報活用を問う

【質問１】（１）チャイルドサポートについて。
①利用状況。
②支援体制の構築状況。
③事業の見直しと評価。
（２）児童相談について。
①相談件数。
②職員体制。
③事業に対する市の考えは。

【健康こども部長】（１）①保健師や保育園・小学校の窓口相談は増加している。
②発達支援のアドバイザーや臨床心理士、言語聴覚士などの専門職を増員している。
③発達相談、発達検査、言語相談など、ニーズは増加しているので支援体制を充実させる。
（２）①減少傾向にあるが、重篤なケースはある。
②職員４名、非常勤職員３名。
③ケースワーカー職員採用、県との人事交流・研修を積極的に行う。

【質問２】（１）学校、公共施設のトイレの洋式化について
①現状。
②洋式化に向けた計画。
③今後の取り組み。
（２）LED照明の推進について。
①学校、公共施設の現状。
②LED照明化にかかる費用。

【教育部長・総務部長・福祉部長】（１）①学校は56.8％、公共施設40％、４庁舎27％、員弁老人福祉センターは改修時に洋式化。
②今後、建設する施設及び既存施設は修繕時、洋式化に努める。
③新庁舎建設後、４庁舎は改修工事計画で洋式化を進める。
（２）①小・中３校と、公共施設、福祉施設ともLED照明を採用。
②一箇所（器具を含む）５万円ほどで、普通教室では50万円程度。

【質問３】①すでに取り組んでいること。
②市の考えは。

【市民部長】①医療費増加抑制のため、被保険者の保健指導や糖尿病重症化予防に取り組んでいる。
②データを活用し、生活習慣病対策や健康増進、糖尿病の発症や、重症化予防の保健事業に取り組む。

藤原小学校のトイレ

1. 藤原小学校開校準備と廃校とされる小学校の活用を問う
2. 指定管理者制度の課題、問題点を問う
3. 福祉制度を問う

日本共産党いなべ市議団
岡（おか） 恒（つね） 和（かず）

【質問１】教育委員会には 140 年余続き閉校となる寂しさと新小学校への期待にこたえる責任がある。
①スクールバス運行は、日課等に対応できるか。新１年生や行事の場合、生活指導上で遅くなる場合は。増便の予算保障はあるか。
②体育館は社会体育施設に活用されてきたが４月以降は。
③体育館は災害時の指定避難所だが対応は。

【教育長】①一斉下校で対応。遅くなる場合等は、今後の状況で対応したい。他校での対応実績があり可能。
②これまでが目的外使用であり、活用する計画はない。
【総務部長】③指定避難所として最低限の維持管理となる。

【質問２】指定管理者制度は、行政側と指定管理者側のチェック機能が必要となる。いなべ市長が長の団体を指定管理者にすることは問題では。

①市長は、市が一方的に行う行政処分だから、民法の禁ずる自己契約ではないとしたが、指定管理マニュアルでは、民法上の契約にあたると解する見方が有力とされている。問題ではないか。
②行政処分であっても、チェックする側とされる側が同一人になり、システムとして機能しないのでは。

【総務部長】①法的に問題ないと解釈している。
②同一人になるのは間違いないが、協定書に従って行うので問題はない。

【質問３】新「総合事業」に関し、12 月議会で検討中とした現行通所介護・訪問介護相当の扱いはどうしたか。

【福祉部長】現在は日額単価のみだが、４月から回数を超える場合は、月額包括単価も選択でき、サービスを拡充する。

「いなべ市地域防災計画－震災対策編－」
平成28年3月いなべ市防災会議51ページから引用

指定避難所一覧

避難場所	所在地
北勢中学校	いなべ市北勢町阿下喜 2480
十社小学校	いなべ市北勢町畑毛 634
治田小学校	いなべ市北勢町東村 30-1
山郷小学校	いなべ市北勢町大辻新田 276
員弁西小学校	いなべ市員弁町笠田新田 607
員弁中学校	いなべ市員弁町大泉新田 1739
員弁運動公園体育館	いなべ市員弁町楚原 936
員弁東小学校	いなべ市員弁町大泉 1201
市之原公民館	いなべ市員弁町市之原 1178
大安中学校	いなべ市大安町石榑東 2977
石榑小学校	いなべ市大安町石榑南 611
丹生川小学校	いなべ市大安町丹生川中 1189
三里小学校	いなべ市大安町平塚 1247
笠間小学校	いなべ市大安町門前 561
藤原文化センター	いなべ市藤原町市場 493-1
藤原中学校	いなべ市藤原町市場 491
東藤原小学校	いなべ市藤原町石川 989
中里小学校	いなべ市藤原町上相場 828
白瀬小学校	いなべ市藤原町本郷 303
立田小学校	いなべ市藤原町古田 1618

※福祉避難所については、資料編に掲載

1．まちづくりを問う
2．いなべ市の温暖化対策は
3．ICT利活用とセキュリティ対策は

無会派
川瀬幸子（かわせさちこ）

【質問１】国の温室効果ガス削減目標は13年後にマイナス26％（平成23年度比）。その内、業務家庭部門はマイナス40％。建築物省エネ法は平成29年４月より実施される。世界的にCO_2の削減努力をしている中で、新庁舎に化石燃料を利用した機器を必要以上に使用するのか。これまでに明確な答えが無い。
①新庁舎建設において意図的に化石燃料を取り入れる理由は。
②ヒートポンプに係るランニングコストは。

【総務部長】①将来性が高い都市ガスを選定した。市としても利用度の高いシビックコア1階の食堂へ省エネ性を考慮して地中熱を採用した。
②表のとおり。

シビックコア棟全体での空調熱源方式の比較（都市ガスを基準（数値））

方式	全都市ガス	都市ガス＋地中熱（電気）	全地中熱（電気）方式
建設費	13,400千円 基準	20,200千円 (151%)	70,800千円 (528%)
年間運転費	1,320千円 基準	1,310千円 (99%)	1,120千円 (85%)
日平均単価（年間運転費÷200日）	6,600円/日	6,550円/日	5,600円/日
15年ライフサイクルコスト	33,200千円 基準	39,850千円 (120%)	87,600千円 (264%)

＊建設費には空調室外機、電源設備、配管類（共通する配管類は除く）を計上。諸経費、消費税は除く。
＊運転費には光熱費を計上。各案に共通する室内機ファンの運転費は含まない。
＊15年ライフサイクルコスト＝建設費＋運転費×１５年。

【質問２】校舎建設においてもCO_2の削減努力の足を引っ張るようなことにならないよう配慮が必要。
①2020年までのCO_2の削減目標は。
②課題と目標は。
③これまでの質問の中で紹介した先進事例について検討されたことはあったか。

【市民部長】①削減目標はない。
②今後建設や改修においてLED化やソーラーパネルなどの設置を考えている。
③事例など調査。
【教育部長】②現在のところ目標値は設定していない。

【質問３】①ホームページのリニューアルに伴いＳＮＳを活用されるようになったが、その選定の根拠は。
②警報が発令されたときの対応は。

【企画部長】①国内ではツイッターの方が利用者数が多かったから。
【総務部長】②気象庁が発表する情報は発信していない。

天ぷら油で走行しているバス

1. 有害鳥獣の解体処理焼却施設建設を問う
2. 藤原小学校の統合を問う
3. 旧藤原岳自然科学館の保存資料を問う

無会派
清水（しみず） 実（みのる）

【企画部長】①後援名義使用のいなべ市としては事前説明を行うものではない。
【教育長】② 141 年の歴史にふさわしい閉校式を多くの関係者の協力のもとに実施した。
③廃校後の活用の計画は今はない。

【質問３】①施設電気の撤去について、事前に説明をしなかった理由は。
②博物館資料の処理は。

【総務部長】①平成 23 年 12 月東日本大震災の関係で節電の一貫として用途不明なものについて確認できないものは電気を切った。調査するなど慎重な対応が必要であった。
②所有者本人に処理を任せる。

【質問１】①藤原地内の有望な土地が確保されたようだが。
②地元関係者との相談は。
③今後の具体策は。

【農林商工部長】①地番、所在地など詳細なことはわかっていないので確保に至っていない。
②地元関係者との相談会は行っていない。
③現在も行っている埋設処分を進めていく。
【市長】②連絡があれば対応する。

【質問２】①いなべ市後援の「中里ダム花火」について、事前に具体的な説明を議会及び関係者に対して行ったか。
②藤原各小学校閉校式について。
③閉校後校舎活用について教育委員会として具体案をいつ出すのか。

中里ダム花火

無会派
渡邊忠比古（わたなべ ただひこ）

1．獣害で捕獲後の焼却処分を問う
2．「TOJ」いなべステージの進め方は
3．国道421号、北勢多度線の渋滞緩和対策は

【質問１】①西藤原では50頭の殺処分と埋設がされた。市民が悩んでいる以上、市の課題として捉える必要がある。執行機関としての姿勢は。
②北勢斎場での焼却の考えは。

【農林商工部長】①有害鳥獣の捕獲後の対応は、全量を回収するか、または適切に埋設することになる。処分方法について、他市町の視察等により検討中。
【市民部長】②斎場は墓地埋葬法上の施設で、社会通念上または宗教上の行事を行い、遺族が安心して故人を弔う場所。一般廃棄物としての有害鳥獣の焼却はできない。

【質問２】①昨年の観客動員は２万人で、盛況だった。大手スーパー跡地に代わる駐車場は。
②新実行委員による今年度の「TOJ」いなべステージの進め方は。

【農林商工部長】①駅前での観戦は、桐林館と北勢市民会館の駐車場を確保。三岐鉄道北勢線など公共交通機関の利用もすすめる。
②コースを一部変更し、中里ダム、エコ福祉広場駐車場からメイン会場まで時間が15分から20分短縮された。レース開始後もメイン会場からの出入りが、シャトルバスも含め可能になる。

【質問３】国道421号の渋滞は常態化。渋滞はストレスがたまり事故の原因となる。北勢、藤原からの通勤者は、山郷保育所の交差点、また市道上笠田市之原線で、これらの道では事故が多発している。この実態の対策は。

【建設部長】必要に応じて路面表示や注意看板の設置など交通安全対策を図る。

第 19 回 TOJ いなべステージ

クイズの応募ハガキに書き添えられた、議会・議会だよりなどに対するご意見やご感想を紹介します。

◎　いなべ市議会だよりを毎号拝読させていただいています。一般質問が１人１ページになっており、とても読みやすかったです。過去に行われた一般質問が市政にどう活かされたかが知らされる「過去の質問どうなった？」を毎号掲載していただくとうれしいです。　81歳　女性

◎　議会だよりはいつも見ていますが、議会だよりは、わかりやすく見やすいです。その中で、今、子供を育てていますが、夜中に子供の様子がかわり、いなべ総合病院等にＴＥＬしましたが受け付けできません。とのことでした。やはり、夜間、休日も見てもらえる病院があるといいと思います。　２歳の保護者

◎　「市政を問う」の質問に対する市長らの回答は毎回消極的で幹部の方々が経済や新庁舎のことを優先させる関係で自然保護に関してはあまり力を入れようとしないことが読みとれて残念に思います。計画的に自然保護をしないと大災害発生時復旧費用がばく大になります。　57歳　男性

◎　いなべ市議会だよりは丁寧なつくりとわかりやすい紙面でいつも感心して拝見しています。　60歳　男性

◎　「にぎわいの森」どんな風にされるのか今から楽しみに待っています。いなべ＝にぎわいの森のあるところ？と、知っていただけるといいですね。　75歳　女性

◎　写真やイラストで、わかりやすく読みやすいです。一般質問が1人１ページになっており、とても読みやすかったです。議会改革にも積極的に取り組んでおられるようですが、市民によりオープン（例えば議会の夕方開催など）で身近な議会になることを期待します。　52才　男性

◎　リサイクル、生ゴミなど家庭の中でルールを守って街をきれいにしたいと思います！　75歳　女性

◎　議員さんの顔、意見、深い思い等、知ることができ、「議会だより」必ず読みます。　77歳　女性

◎　いつもご苦労さまです。誌面の内容がとても分かりやすくなったと思います。　70歳　女性

◎　いつも楽しみに議会だよりを拝見しています。私たちのために議会の方々が頑張っている様子が浮かびます。　66歳　女性

◎　新しい人事がんばって下さい。　69歳　女性

◎　今年も１年間議会、その他のスタッフの方々よろしくお願いします。　63歳　男性

◎　阿下喜温泉の入浴料金の改定はなぜですか？市民にもっと特典があってもいいのではないか？　62才　女性

◎　各議員の質問事項と答えが明確になっており、読みやすい。　69歳　男性

◎　議会広報編集委員会の皆さま今年もよろしくお願いします。　63歳　女性

◎　鹿による交通事故が多く多発しているので対策をよろしく。サル、シカ、シシによる食害の対策を。　77歳　男性

◎　写真やイラストで、分かりやすく読みやすいです。一般質問が１人１ページになっており、とても読みやすかったです。「議会だより」についての「アンケート」は、綴じ込みハガキ等で回答（選択肢方式）や、インターネットでも回答できるようにしたらいかがでしょうか。54歳　男性

◎　一般質問のコーナーで普段から疑問に思っていた事が記載されていたので良かったです。　31歳　女性

◎　いなべ市議会だよりを端から端まで読ませてもらっております。よくわかる様に説明されているので嬉しいです。やはりいなべの住民なので1人でも多くの方が読まれ少しでも議会について関心を持っていただき、今後の市政が良くなるよう願っております。また、若い方も1人でも多くの方が読まれ関心を持って欲しいと思います。　66歳　女性

◎　後期高齢者です。毎日たいへんな生活です。住みよい、いなべ市づくりにがんばって下さい。たよりにしてます。　76歳　男性

◎　市議会だよりはいろんな事が書いてあって勉強になりました。普段は議会とか読まないので、こんなに問題？みたいな考えみたいなことがあるなんて知りませんでした。クイズ結構おもしろかったです。　18歳　女性

◎　議会だよりでどのような委員会があり、市民や市政をどの様に考え、良くしていったら良いのか、又これから変わりゆく部分等についても良くわかりありがたいです。少子化、過疎化、高齢化等問題や課題は沢山ありますが、地域で生き生きと暮らしていける活動や仲間、隣人を大切にした生活を今後も続けていける事を願っております。御活やく期待致しております。ありがとうございます。　66歳　女性

◎　小学校の統廃合はなんだか寂しいですね。　59歳　男性

◎　いつも真剣に取り組んでいただいて有りがとうございます。よりよいいなべ市、住みやすいいなべ市、老人にやさしいいなべ市、これからも頑張ってお願いします。
72歳　女性

◎　にぎわいの森ができるのを今から楽しみにしています。他市から他県からもお客さんが来ていなべ市がにぎわうと嬉しいです。　34歳　女性

◎　ウッドヘッドのプールがなくなると聞き何とか阻止したいです。　60歳　女性

◎　写真やイラストで、分かりやすく読みやすいです。特に今号は、一般質問が１人１ページになっており、とても読みやすかったです。「通年議会」で機動性を良くし、一般質問で市長ら答弁者からの質問も受けるなどをして、議論の活性化を図ったらいかがでしょうか。　82歳　男性

◎　図書カード待っています。当ててね。寒い時ですので頑張って下さい。もうすぐ桜を見るのは楽しいですね。
76歳　男性

◎　防災ラジオの作動しているのを聞いてみたいと思っているのですが、今だ聞いたことがないのですが、どこに正常に動いているのかどうか調べるのはどちらに問い合わせたらいいのですか？　75歳　女性

◎　図書カードプレゼント当るといいな。楽しみに待っています。毎日楽しみにしています。皆様も今年も頑張って下さっているので感謝しています。身体を大切に。
79歳　男性

◎　議会議員の皆様何かと御世話様ですネ。宜しくたのみます。　65歳　男性

◎　新庁舎建設後の活用で員弁庁舎は図書室と学習室、嬉しいです。　76歳　女性

◎　いなべ市議会だより52号読みごたえがありました、討論、審議結果、一般質問と私にも理解出来るように書かれていました。ふだんの日常生活では考えないことで勉強になりました。　70歳　女性

◎　来るたびにとてもよろこんで見ます。ほんとうにいろいろな事が出ているので楽しみです。　47歳　女性

◎　いなべ市の観光地域づくり（新庁舎など）で全国から集客していただけるような取組みを是非議会だよりで特集してください。いつも議会だより楽しみに読んでいます。
74歳　男性

◎　議会だよりとかリンクなどいつも楽しみに見ています。いろいろな事が出ていますので楽しみに見ています。
75歳　女性

◎　子育て中は治田小で３人の子を通わせ、途中東員町に15年ほど住み、現在其原で一人暮らしです。足がないのでもっとコミュニティバスが北勢町にも走ってほしいのと阿下喜温泉が小さいのでもう少し広く大きな温泉になるといいなと願います。　76歳　女性

◎　環境問題は生活、自然等毎日気になる部です。早く住みよいいなべを期待しながら小さい事でも協力したい。
80歳　女性

◎　いつも楽しみに読ませていただいています。議員さんの一般質問のところが興味があります。　67歳　女性

◎　道路環境の整備ですが市道や県道だけじゃなく幹線道路や歩道の整備をおねがいしたいです。それと雪の日の幹線道路で雪の重みで竹が道まで下がって片方の車線しか通れなくなっていました。毎回雪の日は竹が倒れています。安全に通行できるようにパトロールなどを行ってほしいです。菰野町などは雪の日は道の整備はされており草が生えたら刈り取りはすぐに行っているし、動物の死がいは朝あったのに夕方には処理してあります。いなべでは１週間～10日は放置されている。　58歳　女性

◎　「にぎわいの森」新庁舎建設どのようになるのか楽しみにまっています。　70歳　女性

◎　いつも知りたい情報にふれられて有難うございます。
68歳　女性

◎　毎度議会だよりを拝読させていただいています。市民のひとりとして、新庁舎の完成を楽しみにしております。
76歳　男性

◎　東藤原小学校の生徒さんたちが、元気いっぱい力いっぱい走る写真（表紙）を見て勇気をいただきました。子供たちをとりまく環境について、毎日さまざまなニュース等を聞く中、統廃合によって141年の歴史に幕をおろすことはとても寂しいけれどこのことがより多くの子供たちの笑顔、幸せにつながるよう祈ります。　52歳　女性

◎　議会事務局の方及び市議会議員皆様方、御苦労様です。頑張って下さい。　68歳　女性

◎　いつも市議会（市政）のため、お疲れさまです。広報が来てもすらすらーと目を通している現状！娘が保育士をしているので保育士の給料など待遇について、とても気になります。にぎわいの森についてもどんなものなのか心配です。　女性

クイズ当選者

ご応募いただき、ありがとうございました。

正解は　問１　環境部
　　問２　１４１年
　　問３　５千人

正解者の中から、厳正に抽選を行った結果、次の15人の方が当選されました。

楚原	永田　幸大	様	赤神２	近藤　定己	様
中央ヶ丘	飯田　康太	様	岡丁田	廣田　りか	様
丹生川中	近藤とし江	様	楚原	清水　里美	様
新田	渡辺　和久	様	南金井	舘　たみ子	様
梅戸	門脇　いね	様	南金井	日沖美由紀	様
南金井	利光　和子	様	楚原	今井　武夫	様
中央ヶ丘	安部　佳子	様	楚里	伊藤　澄子	様
楚原	水谷　善則	様			

応募いただいた「ハガキ」にご記入の個人情報については、目的以外に一切使用いたしません。

６月定例議会（予定）

◆開会日……６月　１日(木)
一般質問……６月　８日(木)
　　６月　９日(金)
総括質疑……６月１３日(火)
予算決算常任委員会……６月１３日(火)
総務常任委員会…分科会……６月１４日(水)
教育民生常任委員会…分科会……６月１５日(木)
産業建設常任委員会…分科会……６月１６日(金)
予算決算常任委員会……６月２０日(火)
◆閉会日……６月２１日(水)

市議会のホームページから本会議の生中継をご覧いただくことができます。
また、議事録も公開しています。

市議会では本会議の開催日に傍聴席を開放しています。お気軽にお越しください。
(受付場所：いなべ市役所大安庁舎 ２階ロビー)

編集後記

平成 29 年度の当初予算額は過去最大規模となっています。いなべ市議会としても議会基本条例を制定して、４月 27 日に１回目の議会報告会を開催しました。

報告が遅れましたが、『議会だより INABE』が毎日新聞社主催平成 28 年度広報コンクールで奨励賞を受賞しました。

『市民に愛読される広報紙』を目指し取り組んできた編集委員にとって、よりいっそうの励みになります。

今後も市民の皆様の目線に立ち、多くの方に愛読される紙面づくりに取り組んでいきます。

広報編集委員会

委員長	新山英洋
副委員長	川瀬幸子
委員	伊藤智子
同	岡恒和
同	渡邊忠比古
同	岡英昭

あじさいクリーンセンター

西員弁清掃組合が、事業費約25億円で平成5年に完成。平成24年度から25年度にかけて長期延命化対策として、約15億円の大規模改修を行い燃焼炉などを更新しました。平成29年4月からは、新しく設けられた環境部の中核的施設となりました。また、平成33年4月から員弁町のごみ受け入れが始まり、可燃ごみの減量化が課題となってきます。

可燃ごみの搬入

クレーンで焼却炉へ
ごみの投入

管理室

焼却炉

いなべ市議会 議会事務局
〒511-0292 三重県いなべ市大安町大井田2705番地
TEL(0594)78-3515／FAX(0594)78-3516　http://www.city.inabe.mie.jp/~gikai/